

そうせい

10

2020

SOSEI

No.1

医療法人社団 綾和会 掛川東病院 桔梗の丘 広報誌(創刊号)



院長あいさつ

平素より当院への格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

地域にオープンな病院を目指し、昨年10月に地域包括ケア病棟および在宅診療部を開設し、1年が経ちました。皆様のご指導のもと、地域の需要に応えることができ、地域包括ケア病棟では240名の入院（内看取り40名）、在宅診療部では162名の新規訪問診療受け入れ（内看取り42名）をいたしました。介護者負担軽減のためのレスパイト入院や、軽微な発熱で点滴が必要な状況など、自宅での生活が一時的に困難になる場合に柔軟に病床をご利用



院長 宮地 紘樹

掛川東病院院長 医学博士 宮地紘樹
専門 総合内科 血管外科
略歴

2004年3月 名古屋大学医学部卒業
2004年4月 愛知県厚生連加茂病院 外科医
2009年7月 公立陶生病院 心臓血管外科 医員
2012年10月 名古屋大学医学部附属病院 血管外科 医員
2015年7月 笑顔のおうちクリニック名古屋・さいたま
2019年9月 掛川東病院 現院長

いただいております。在宅においては、癌末期、難病対応、小児障害対応はもちろんのこと、認知症や腰痛などで通院が難しくなった際にもお声がけいただいております。また受け入れ窓口となる地域医療連携室では、スタッフ配置を増強し、より速やかな対応を心がけております。

今後当院では、皆様の声に耳を傾け地域の需要に応えられるよう尽力いたします。至らぬ点もあるかと思いますが、お気付きの点がございましたら気兼ねなくお声がけいただければ幸いです。

contents

- 病床機能の紹介 『主治医より一言！ 各病棟師長より病棟紹介』
- 地域包括ケア病棟について 『申し込みからご案内までの流れ』
- 『新型コロナウイルス感染症対策』 『お知らせ』

病棟のご紹介

看護部長より



石黒看護部長

当院は、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、療養病棟、介護医療院を持つ「ケアミックス型の病院」です。

同じ建物内に老人保健施設(桔梗の丘)も併設しています。訪問診療も行っており、まさに回復期から慢性期および在宅サービスまでの医療ケアをスムーズに行う病院として地域に貢献しています。



回復期リハビリテーション病棟（5F）

整形担当医より

患者さんの平均年齢は85.7歳、大腿骨頸部骨折の患者さんが57%。家に帰りたいをエネルギーにリハビリし、在宅へ退院される方の応援をしています。

脳血管疾患担当医より

木を見て森を見ず、両方は中々難しいです。今まで6回体にメスを入れました。メスを入れたからといって必ずしも良くなるわけではないことを身をもって知りました。その経験を生かせるようにと考えています。



藤原看護師長

回復期リハビリテーション病棟では365日、1日最大9単位(180分間)のリハビリを提供しています。多職種間の連携を密に行い『常に患者さんに寄り添い、患者さん中心にリハビリを進める』ことを目標に支援しています。

地域包括ケア病棟（4F西）

担当医より

病気だけを診るのではなく、患者さんの状況や、患者さんを取り巻く環境を考え、今後より良い生活がおくれるよう日々心掛けております。

地域包括ケア病棟では、在宅療養中の地域の患者さんを積極的に受け入れしています。詳細は次ページをご覧ください。



岩崎看護師長

昨年10月より地域包括ケア病棟としてスタート。入院患者様は在宅復帰を目指す方やターミナル期など様々で、緊急入院にも対応しています。在宅復帰にむけて熱く議論し、多職種で退院支援を行っています。

医療療養病棟（3F東）

担当医より

日々、患者さんの気持ちに寄り添えるように努めています。



秋元看護師長

3階東病棟は医療療養病床です。医療処置や長期療養が必要となった患者さんが多く入院されています。スタッフはとても優しくパワフルです。穏やかに安心して過ごして頂けるよう、毎日のカンファレンスを継続し、協力してケアを行っています。

医療療養病棟（4F東）

担当医より

小笠地域の皆様から信頼を寄せて頂ける「希望の丘」でありたいと願いながら日々努めてまいります。



波多野看護師長

4階東病棟は医療療養病床です。『プライマリー機能を充実させよう！』を目標に、患者さんやご家族さんに対し、スタッフ全員が笑顔で心のこもった温かみのある看護・介護の提供を心掛けています。

介護老人保健施設 桔梗の丘（2F）

担当医より

看取りケアの入所者が多い中、生命の尊厳についての知識を日々深めていきたいと思ひます。



落合看護師長

当施設では「在宅復帰強化型施設」として全職員が一丸となり、生活すべてがリハビリであることを認識し、多職種共同のチームケアを行っています。また在宅復帰支援だけでなく、終末期ケアにも取り組んでいます。

介護医療院（3F西）

担当医より

患者様とご家族様に寄り添う、信頼と安心の医療が提供できるよう努めております。



榛村看護師長

3階西病棟は介護医療院です。要介護4・5の方が多く入院されています。職員は皆協力的で、決めたことはやり抜くという強みがあります。患者さんの笑顔のために、何か出来る事があるのではと日々奮闘しております。清潔な環境で穏やかに過ごして頂きたいと思ひています。

地域包括ケア病棟とは

◆在宅復帰支援を行います

急性期病院入院治療後、すぐにお住まいへの退院が不安な方、ご家族のレスパイトが必要な方を対象に、診療、看護、リハビリテーションを提供する病棟です。

◆レスパイト入院とは？

医療管理が必要な方が在宅で療養されており、介護者の事情により在宅での介助が一時的に困難になった場合、当院へ短期入院できる仕組みです。

◆ご利用にあたって

- レスパイト入院の入院期間は2週間ですが、利用期間はご相談頂けます。
- 介護保険認定の有無にかかわらず入院可能です。
- 医療保険の対象となります。

地域包括ケア病棟ご利用の流れ

かかりつけ医・急性期病院からのご紹介

地域医療連携室まで診療情報提供書を
FAXでお送りください

かかりつけ医がない場合

地域医療連携室まで電話連絡をお願いします
入院申込書をFAXしていただきます

病院長による判定を随時行っています（判定結果は即日にお伝えします）

入院調整を行います
（当日緊急入院も可能です）

当院へ受診していただきます

地域包括ケア病棟へご入院

急性期病院からの入院、介護施設、訪問看護、かかりつけ医からのご紹介でも
随時入院を行っておりますのでお気軽にご相談ください

お問い合わせ



0537-23-7112（地域連携室直通）



0537-23-7116

※受付は平日9：00～17：30までとなります。土曜、日曜、祝日の受付はしていませんが、お急ぎの場合、診療情報提供書をFAXして頂ければ翌営業日に確認いたします。

認知症ケア委員会

高齢化社会において認知症ケアは重要な役割を担っており、認知症の方やご家族の方が安心して頂けるよう、今年度より認知症ケア委員会を立ち上げ、認知症について学習を行っています。

認知症の患者様または利用者様に対して、対応で気を付けている7つのポイント

- 1 まずは見守る
- 2 余裕を持って対応する
- 3 声かけをするときは1人で
- 4 後ろから声をかけない
- 5 相手に目線を合わせて優しい口調で
- 6 穏やかにはっきりとした話し方で
- 7 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する



当院からのお知らせ

- 当院のコロナ感染症対策について
感染拡大防止のため静岡県の方針に従い、面会制限を行っております。
ご来院頂いた方には玄関にて手洗い、手指消毒、検温を行っております。
- 次号特集『訪問診療』『地域連携室紹介』他



アクセス



バス

掛川駅より市街地循環バス「南回り」停留所「希望の丘」(所要時間9分)



車

東名高速道路・掛川インターチェンジより車で1分



タクシー

掛川駅南口よりタクシーで約5分

診療科目／

●内科 ●整形外科
●リハビリテーション科
(併設:介護医療院、
介護老人保健施設)
病床数/340床
(病院190床、老健100床、
介護医療院50床)



医療法人社団 綾和会

掛川東病院

TEL 0537-23-7111

FAX 0537-23-7116

〒436-0030 静岡県掛川市杉谷南1丁目1-1



掛川東病院

検索

<https://kakegawa-higashi.com/>



入院・入所・通所のお問合せは

TEL 0537-23-7112 (地域連携室直通)

掛川東病院 在宅診療

検索

<https://kakegawahealth.com/>